

# 令和7年度多様な担い手育成支援事業

～研修会資料～

於 国立大学法人 信州大学 伊那キャンパス

令和7年12月12日

一般社団法人 長野県畜産会

# 令和7年度多様な担い手育成支援事業に係る研修会

動物を愛する若人が一同に集う研修会（畜産の担い手に送る先輩からのメッセージ）

## 次 第

日時：令和7年12月12日（金）

13：30～15：30

場所：国立大学法人信州大学

伊那キャンパス 30 番講義室

（Zoom ウェビナー併用）

## 開 会

主 催 者 挨 拶 一般社団法人長野県畜産会 常務理事 宮澤 隆

お祝いのことば 長野県議会 議長 依田 明善 氏

講 師 紹 介 伊那酪農業協同組合

## 講 演①

講 演 テ ー マ：サラリーマン勝彦 ゼロからの乳肉複合経営  
（農家の出身ではない私がどのように畜産経営者になったのか）

講 師：長野県山形村 佐藤 勝彦 氏

—質疑応答—

## 講 演②

講 演 テ ー マ：畜産に夢を～アニマルウェルフェア・SDG's そして倫理的生産～  
（これからの畜産に求められる社会的責任）

講 師：国立大学法人信州大学 農学部 教授 竹田 謙一 氏

—質疑応答—

—全体質疑応答—

## 閉 会



# 畜産の未来に向けて



## 動物を愛する若人が一同に集う研修会

### ～畜産の担い手に送る先輩からのメッセージ～



畜産は多額の設備投資が必要であるため、ゼロからスタートするのは困難な産業の一つです。

一方、農家の出身ではない動物が好きな若人が「動物に優しく接し、環境にも配慮し、持続可能な社会づくりにつながる畜産に取り組み、動物と関わりながら楽しい人生を」という夢を抱きながら畜産を学んでいます。

そこで、「夢を諦めずサラリーマンから畜産経営者になった先輩の体験談」、「これからの畜産に求められる社会的な意義」を学ぶ研修会を開催します。

1 日 時 令和7年12月12日(金) 13:30～15:30

2 開催方法 会場、オンライン(ZOOM、ウェビナー) 併用  
会場：国立大学法人信州大学農学部(伊那キャンパス)  
長野県上伊那郡南箕輪村 8304 TEL:0265-77-1300

3 内 容

(1) 講演①

講師 乳肉複合経営者 佐藤 勝彦 氏  
『サラリーマン勝彦 ゼロからの乳肉複合経営  
～農家の出身ではない私がどのように畜産経営者になったのか～』

(2) 講演②

講師 信州大学農学部教授 竹田 謙一 氏(動物行動学)  
『畜産に夢を～アニマルウェルフェア・SDGsそして倫理的生産～』  
(これからの畜産に求められる社会的責任)

4 主 催 一般社団法人長野県畜産会  
共 催 長野県、国立大学法人信州大学、信州大学農学部  
後 援 長野県高等学校長会、オリオン機械株式会社、株式会社中嶋製作所

※本研修会は公益社団法人中央畜産会が実施する多様な担い手育成支援事業の一環として開催します。

※多様な担い手育成支援事業とは

中央畜産会が、多様な担い手の育成等を目的に、独立行政法人農畜産業振興機構から補助を受けて実施しているものです。

会場案内図  
信州大学 伊那キャンパス



#### ＜問合せ先＞

一般社団法人 長野県畜産会

担当:宮澤・平林

電 話:026-228-8809

F A X:026-223-0264

Email:[info@nagano.lin.gr.jp](mailto:info@nagano.lin.gr.jp)

長野県畜産会 HP

<https://nagano.lin.gr.jp/>



長野県畜産会 HP

